

はたらくOBインタビュー

完全版

Q.1 会社ではどのような業務をされていますか。中でも得意・苦手なものがあれば教えてください。

水道関連の会社で働いていて、お客様から送られた申込書の照合作業と登録、間違いがある場合は電話をして確認を取る業務をしています。得意なことは照合で、これがあったから今の会社にしたといっても過言ではないです。一方で、電話対応は苦手ですね。何でも最短距離を目指してしまう性格なので、よく「言葉が足りない」と言われてしまいます。

Q.2 就労にはジョブコーチ制度や社内の支援スタッフなど、さまざまな支援があると思います。会社に入る前、支援体制や配慮はどのようなものでしたか。

会社は個人情報扱っている関係でジョブコーチが入れず、専用の支援スタッフも会社にはいません。ただ、直属の上司の方がかなり理解をしてくださる方で、私の方からお願いすれば聞いてもらえる体制になっています。

棕櫚亭のスタッフでいえば、実際に職場に来てくれてサポートしてくれるのがオープナーのスタッフで、職場で困っていることを相談しています。ピアス時代から担当してもらっているスタッフには、職場や、ピアスもふくめた人間関係のことを相談しています。

Q.3 入社したあとで大変だったことはありますか。そこで新たに配慮してもらったことがあれば教えてください。

入ってすぐに避難訓練があったのですが、大きな音がすごく苦手で、繰り返し大きな音がしたため体調が悪くなってしまいました。そのあと上司の方とオープナーの山地さんにお伝えして、予め避難訓練があるときは伝えてもらうことになりました。

あとはたばこのにおいが苦手で、喫煙室から出てくる方のおいで参ってしまったことがあります。ピアスでも同じような経験はありましたが、場所を移動することができたので特に困っていませんでした。今の会社は席が決まっているので、隣の方のおいが気になるときに別の場所へ移動できないという違いがあって、私にとっては大きい問題ですね。

そういえば別の職場で実習をしたとき、香水の人工的なにおいでつらくなってしまったことがありました。においに過敏なのはわかっていたのですが、みんな少なからずそう感じているのか、自分だけがそうなのかわからないので、配慮をお願いするかどうかが悩みます。

Q.4 働くと疲れますしストレスもたまります。休日はどのように過ごしていますか。

ひとりで出かけたり、お菓子作りをしたりしています。外出は吉祥寺や新宿が多いですね。吉祥寺コピスというビルの2階にバイキングがあるんですが、そのパンがおいしいくて、ゆったり過ごせるので気に入っています。

お菓子は、最近シュトーレンを作りました。ドイツのクリスマスのお菓子で、今くらいに作っておいて、クリスマス頃に少しずつ食べて味の違いを楽しむのが好きです。

〇さん手作りのシュトーレン！おいしそうです(*^^*)▶



Q.6 トレーニングやプログラムの中で、好きだったことと嫌いだったことは何ですか。

厨房の役割の「受」ですかね。最後に習う役割なんですけど、他の役割とのやりとりも多く、忙しいんですけど、やりきった感が得られて好きでした。

で、こっちは嫌いというか「苦手な」ことなんですけど……ときどき、環境（清掃業務）で他の方と組んで、自分たちで役割分担をして作業をすることは苦手でした。普段から話をするメンバーはまでも、あんまり喋らない方だとうまく意思疎通できなかつたり、ペースが合わせられなかつたりしてしまって。わたしは作業が速い方だったらしく「相手を焦らせてしまって申し訳ない」という気持ちが沸くときもありました。

Q.7 就職してみると、就職前のイメージとギャップがあるというのを聞くことがあります。就職した後で「イメージしていたのと違った！」ということはありませんか。

やはり、トレーニングに比べて責任を感じます。最初に言われたのは「速さより正確さ。最初は遅くてもいいから正しくやってください。」でした。あと、ピアスに比べると早く起きるようになりましたね。帰りもそれなりに遅くなるので、入社してすぐのころは不安もありました。

Q.8 就職前に整理した得意・不得意と、今の職場での得意・不得意の違いはありますか。

ピアスではやることの型が決まっています、マニュアル通りにやればできるのですが、実際の職場ではマニュアルにないイレギュラーが多く、微妙な判断を求められることが多いです。そういうことは苦手だと思いました。最初の方は上司の方に、今後同じようなものがあつたときにどうしたらいいかを聞くと「迷ったら自分で判断せず、聞いてください。」と言われました。私はけっこう自己判断しがちなので、気を付けています。

あと、手紙を書くときの言葉遣いも悩みます。間違つた部分を直してもらつた手紙には「間違つている」ではなく「相違がある」と柔らかい表現を使うなど、そういうところは直されましたね。

Q.9 担当スタッフとはもうすぐ3年ほどの関係になつていると思います。支援を受ける中で、その関係性も変わつてきていると思いますが、Oさんから見て、その立ち位置に変化はありますか？

始めはどの程度まで相談していいのかすごく迷つていました。単にトレーニングだけなのか、人間関係の話もいいのかとか、そういう感じでした。「**気になることは言つてくださいね**」と伝えてもらつてから、少しずつ伝えられるような距離感になりました。ピアスを卒業すると面談の機会が限られるので終わつてから「あれを言つておけばよかった」とならないように、今では**自分からまとめて伝えられるように考えてから臨むようになりまし**た。通つているといつでも話ができるので、逆に言わないというのはあつたかもしれません。

—「**言わない自分**」から「**言う自分**」に変わつたことですね。Oさんにとって担当とは？

相談しても漏れる心配がないので、**安心して話せます**。これが家族だと、気づいたら私が怒られてることがあつて……。会社にはなんだか気を遣つてしまつて、言つていいのかわからないことも多いです。**安全地帯**ですかね。

Q.10 これから新しく挑戦してみたいこと（趣味や仕事でも）や目標はありますか？

今の会社で、やめないで働きたいですね。前職は無理をしてだめになつてしまつたので、負担にならないようにやっていきたいです。もちろん、お菓子作りも続けていけたらいいなと思っています。そういう意味では本場のチョコレートがあるので、ベルギーに行つてみたいです。

※Oさん、ありがとうございました(*^-^*)※